

第 10 回庄内緩和医療研究会 開催の御案内

日時：平成 27 年 8 月 22 日（土）14：45～17：30

会場：鶴岡市荘内病院 3 階 講堂 t e l 0235-26-5111

参加費：500 円（参加時に徴収させていただきます）

話題提供：14：45～ 『経口掻痒症改善剤レミッチカプセル』 大日本住友製薬株式会社

開会の辞：15：00～ 鶴岡協立病院 副院長 高橋 美香子先生

一般演題：15：05～16：05 座長 中村内科胃腸科医院 院長 中村 秀幸 先生
鶴岡市立荘内病院 薬局 阿部 和人 先生

演題 1 外来治療中からスピリチュアルケアを行なった一事例

ー2 分野の認定看護師の関わりからー 鶴岡市立荘内病院 佐々木 孔美 先生

演題 2 家族の支援が得られにくい独居の終末期肺癌患者の退院支援を行って

鶴岡協立病院 阿部 雅人 先生

演題 3 「緩和ケアにおける管理栄養士の関わり」

日本海総合病院 栄養管理室 伊勢 和美 先生

演題 4 地域緩和ケア症例検討会での症例発表の体験

鶴岡地区医師会訪問看護ステーションハローナース 本間 幸井 先生

演題 5 不安がいっぱいの家族への支援

居宅介護支援事業所 社会福祉協議会 土田 美佳 先生

休憩：16：05～16：15

特別講演：16：15～17：30 座長 鶴岡市立荘内病院 外科 鈴木 聡先生

サイモントン療法

～がん患者と家族に対する、こころのケア・癒しのプログラム～

彦根市立病院 緩和ケア科 非常勤医

田村祐樹 先生

閉会の辞：17：30～ さかい往診クリニック 坂井庸祐先生

（田村先生からのメッセージ）

がんの状態にかかわらず、患者やサポーターのメンタルケアはとても大切です。サイモントン療法は、安定した感情を維持し、QOL・癒しの力を高めることをサポートする療法と言えます。大切な方々へのケア、そして医療者自身のケア（CARE for CAREGIVER）に、サイモントン療法のエッセンスがお役に立ちましたら幸いです。

*当日は 軽食をご用意しております。

*本会は 日本薬剤師研修センター研修受講（1 単位）、山形県病院薬剤師会生涯教育研修認定講座単位（1 単位）

日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度、日本病院薬剤師会がんに関する認定講習会（0.5 単位）、緩和薬物療法認定薬剤師（2 単位）の認定を予定しております。

*がんに関する認定講習の単位を取得される方は、当日レポートの提出をお願い致します。

共催：庄内緩和医療研究会 山形県病院薬剤師会 大日本住友製薬株式会社